



COVID-19 ワクチン接種と新型コロナウイルス陽性時の対応について



- ◇ アメリカの疾病対策センターは妊婦さんのワクチン接種を強く推奨する声明を出しています。我が国においても、妊婦さんは時期を問わずワクチン接種をすることをお勧めします。
 - ◇ 妊婦さんが感染する場合の8割は、夫やパートナーからの感染です。そこで、妊婦さんの夫やパートナーの方は、ワクチン接種することをお願いします。
 - ◇ 妊娠中、特に妊娠後期に新型コロナウイルスに感染すると、重症化しやすいと言われていました。
 - ◇ 全国的に感染が拡大し、感染が多い地域では感染が過去にないくらいの拡大となっております。そのような地域にお住まいの方や、糖尿病、高血圧、気管支喘息などの基礎疾患を合併している方は、ぜひ接種をご検討ください。
 - ◇ 副反応の有無にかかわらず、妊娠の異常（流産、早産、その他）の頻度はワクチンを打たなかった妊婦と同じであると考えられています。
 - ◇ **愛知県の大規模集団接種会場予約での妊婦さんとパートナーの方の予約なしの優先接種が受付終了となりました。**
接種がまだお済みでない方はご予約の上でお願いします。
- 県の大規模接種会場の詳細に関しては、県庁ホームページを確認してください。
- ◇ ワクチン接種後の接種済証は大切に母子手帳に保管して、当院へもお持ちください。



- ◇ 妊娠中に新型コロナ陽性になられて患者様はとて不安を抱えることになると思います。入院療養が必要になった場合、産科的対応が可能な施設を探すことになります。迅速に対応することに努めていますが、妊婦さんも以下のような変化が起こった際は速やかに保健所もしくは、当院までお伝えください。
 - ①性器出血、破水感、頻回の子宮収縮、胎動減少、強い腹痛、その他健診時に言われた症状
 - ②1時間に2回以上の息苦しさを感ずる時、トイレに行くときなどに息苦しさを感ずるようになった時、心拍数が1分間に110回以上、もしくは呼吸数が1分間に20回以上、パルスオキシメーターをお持ちで、安静にしていても酸素飽和度が93~94%が1時間以上回復しない時
 - ③息苦しくなり、短い文章の発生もできない時、
 - ④酸素飽和度が92%以下になった時上記③、④の症状の時はすぐに救急車を要請してください。

- ◇ 愛知県より妊婦さん及び医療機関からの相談に対応する総合窓口が開設されました。
電話番号：052-954-6272
受付時間：午前9時から午後5時30分まで（土曜日、日曜日、祝日を含む毎日）

これらの情報を踏まえたうえで、ワクチン接種を希望する方で現在当院にて通院中の方は、できるだけ接種前後1週間以内に妊婦健診を受けるようにしてください。どうしても妊婦健診の都合が合わないときはご相談ください。患者様お一人お一人の背景など違いますので、ご家族とご相談の上で検討してください。また、わからない事がありましたら、いつでもご相談ください。